

平成19年6月21日

保護者および地域の皆様

諏訪清陵高等学校
学校長 古原 正之

1・2学年合同「研修旅行講演会」について（ご案内）

時下、皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本校1・2学年では、合同で下記のような「研修旅行講演会」を実施いたします。今回の講演は、本校卒業生で現在新聞報道されている高松塚古墳の壁画修復作業を実際に最前線であたっている研究員と、日本最古の官寺である元興寺の文化財研究所評議員をなさっているお二人を招いての講演会です。

皆様には、本校研修旅行の趣旨をご理解いただくとともに、奈良・京都の文化財などに関心を持たれている方もおられると思いますので、地域の方も含めて「公開講演会」といたします。貴重な機会ですので、ご希望の方はご自由に参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

記

期 日：7月23日（月）

時 間：14時～15時30分（13時50分までにご来校下さい）

会 場：本校小体育館

参加者：本校1・2年生 および 保護者・地域の参加希望者の方

形 態：本校生徒（約480名）が前列で座ったまま聴講します。その後ろに皆様の椅子をご用意します。

講 師：降幡 順子氏（93回生） 奈良文化財研究所埋蔵文化センター研究員

高松塚古墳に入ることが出来る数少ない学者で、実際に修復作業を担当。

増澤 文武氏（63回生） 元興寺文化財研究所評議員・名誉研究員

元保存科学センター長で日本の文化財保存の第1人者（学術博士） 修羅の保存処理で高名。

内 容：降幡 順子氏 『高松塚古墳の現状とキトラ古墳等について』

増澤 文武氏 『元興寺と元興寺文化財の保存処理の事例について』

その他：自家用車でのご来校はご遠慮下さい。（駐車スペースがありません）

上履きは各自ご持参下さい。

事前の申し込みは無用です。また、入場料は無料です。

長野県諏訪清陵高等学校

電話 0266-52-0201

担当 細田 直史（教 頭）

清水 一央（二学年主任）

小池 忠男（一学年主任）